

11 月 4 日 (火) 「秋の学習会」開催

石破茂首相は 9 月 7 日辞任を表明し、自民党は 10 月 4 日に高市氏を総裁に選んだ。その自民党総裁選の最中において、なぜか野党勢力からも消費税減税の声は聞こえなくなってしまった。

先の参院選では、消費税減税・廃止など消費税減税が大争点となり、消費税減税を掲げた議員が初めて衆参で多数になった。それこそが国民の声ではあるために、国会は「消費税減税」の実現に向けて早急に議論を開始すべきである。

不公平な税制をただす会は、消費税の廃止を目指しつつ、当面 5%減税、インボイス廃止を求めて運動し、財源も具体的に示してきた。

総裁選後の新たな情勢のもと、「消費税減税をいかに実現するか」と、消費税の減税額の財源を法人税・所得税の累進課税の強化に求めた最新の財源論を中心に学習懇談会を開催する。

この学習会は ZOOM でも同時発信するので、ぜひ積極的に参加していただきたい。なお、ウェビナー ID: 851 4645 1802 パスコード: 338140 であり、講演の資料は当日の ZOOM にて配布する。

記

テーマ: 「消費税減税をいかに実現するか」

日 時: 2025 年 11 月 4 日 (火)

午後 1 時 30 分～4 時 30 分予定

場 所: 衆議院第 2 議員会館第 1 会議室

講 演: 「少数自公政権下の税財政改革と 2025 年度版財源試算」

浦野広明共同代表・立正大学法制研究所特別研究員・税理士

報 告: 1 地方法人税課税の総合累進化／石橋映二地方税研究者

2 米国の民主主義の可能性の衰退を問う／武石鉄昭税理士

3 OECD における消費税の欠陥／荒川俊之税理士

4 年金制度の現状と打開の方向を考える／長谷川元彦税理士

以上

参加申し込み << FAX 03(3359)4434 >>

(締切: 10 月末日)

氏名	
所属・団体名等	